

令和7年2月15日

TEL・FAX 0954-66-3113

発行責任者 江口 常雄

き ず な

す 住 み よ い げん き な 緑 の 郷 大 草 野 の

令和6年度 防災講習会 2月2日(日):長谷公民館

日曜日にご参加くださいました皆さん、有り難うございました！！



本年は、穏やかな年明けを迎えました。去年の年始がトラウマになったようで、正月三が日を恐るおそる過ごしたような気がします。

今年は、長谷区が当番で防災講習会と消火訓練を行いました。

会の初めに、田中会長は、「コロナ禍後、当コミュニティではこの事業が講習会主体になっていますが、できれば他のコミュニティの訓練などを見学してもらって、今後の活動の参考にしてください。」と要望されました。

市長は、「発災後は自助、共助、公助がありますが、大切なのは、普段からの人間関係の構築が必要だと思います。」と挨拶を締めくくられました。

「忘れていませんか？災害は忘れた頃にやってくるという言葉」を横幕に書かせてもらいましたが、総務・防災課の団副課長も、最初に令和3年8月の大雨による災害の状況を話され、備えの重要性を力説されました。能登半島地震の被災地へのボランティア活動で、携帯トイレの重要性などを話されました。「ここでは災害が起こったことが無い、起こるはずがない。という思い込みが一番危険だ、普段からハザードマップをよく見ていてください。」などと話されました。

市では、避難指示などは3時間後の状況を想定して出しているの、早めの行動が必要だということです。団副課長は、声を大きく出して話していただくので、参加者がとても聞き取りやすく、聞くことに集中することが出来ます、大変有り難うございました。

この後、公民館の外に出て、大草野消防団の指導で消火訓練が行われ、写真にあるように小学生の女子も体験をしていました、いい経験になったことだと思います。

災害は無いに越したことはありませんが、大切なのは“備える”ことです。みなさん、身の回りを点検し、ご安全に！！



西九州新幹線嬉野温泉駅 清掃ボランティア(試行) 1月26日(日)

コミュニティ役員、草刈隊、応募の方 全20名で頑張りました！！

どれくらいの人に参加してくれるのか？ 15名程度は数日前までに確認が取れたので、これなら大丈夫だろうと思っていたら、当日、開始のときはちょうど20名になりました。渡邊校長と福田園長も参加くださり、清掃していただきました。

会長と中野駅長の挨拶のあと、ロータリークラブの会員としてこの駅の清掃ボランティアを経験しておられる村島監事から清掃概要を説明してもらって、いよいよ駅のホームへ向か



います。吹き抜けになっているホームは、冷たい風が容赦なく吹き付けてきます。

モップ、ホウキ、雑巾、チリ取りなどをそれぞれ手に持って、線路を挟んでふた手に分かれて、みんなが目の前のゴミや汚れを取って行きますが、なにせ、ホームは長い！

私は最初、線路とホームの間の安全壁を雑巾で拭いていましたが、バケツの水が汚れたので、スタミナには自信があるので、1階のトイレまでバケツの水を交換する役をやると思い3回ほど上り下りをしているうちに、1時間ほどが経過しました。「そろそろ終わろうか？」と向こうのホ

ムから声が掛かり、とりあえずホームの長さ分の掃除が終わったようでした。ただ、透明なアクリルの安全壁の線路側が掃除をできないので、汚れが取れていないように見えて、少し心残りだなと思っていたら、中野駅長が、「線路側は、2月に清掃業者を入れて、電車が来ない夜中に清掃することになっています。」と、言ってくれたので少し安心しました。

この日の経験をもとに、効率的な清掃の方法、他に何が必要か、年間どの程度の回数で実施可能か、等々を役員会で協議して、本格実施に向け準備したいと思えます。嬉野市民が誇れる「嬉野温泉駅」にしたいと思えますので、今後の皆様方のご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。



^^ 編集後記 v v
「すっごくいい達」
光陰矢の如し、2月に入りました。もう今年の1/2分の1が過ぎたということですが、

少しうれい話から入ると、十二月の中頃、駅前の「まるく」に「長崎街道ひとり歩きガイドマップ」を二十冊ほど置かせていただきました。そして、ひと月ほど経過した一月の中頃に寄つてみると、冊子が無いので受付に尋ねると、「無くなりました、旅行者の皆さんは長崎街道に関心があるようです。」とのことで、ニンマリ。早速、三〇冊を追加して置かせてもらいました。人気になってベストセラーになったらどうしよう？

さて、見出しの話ですが、世界のニュースを見てみると、各国のトップが、「これでいいの？」と疑いにくくなるような人ばかりになっていると思いませんか？

ロシアやイスラエルばかりでなく米国まで仲間入りなさったよう。最近の日々のニュースの感想は、「あんなに言いたい放題で国際外交が可能なのか？ あれが彼のデイル(取引)と呼ばれる代物なのか。」と思ってしまう。「明日から関税を二五%上昇せよ。」と言った翌日に「一ヶ月先送りする。」と言う。そのおかげで日本の株価まで乱高下。私は株なんか持たないからどうでもいいが、あんなハッターをかます人物に世界中が踊らされている、と感じます。

こんなに浮薄な世の中でいいのだろうか。子ども達にはすつとこどついな大人の存在を知って欲しくない。(すつとこどついな)は検索してください。)